

様式②

(高段者用申込書短冊)

朱書 **朱書**

称号・6～8段審査申込書

受験 (道 士)
(道 段)

全剣連番号 _____

フリガナ ()
氏名 ()

注・現段、称号から改姓の人は旧姓を朱書
()

(大 昭 年 月 日生)
(満 才)

現在の称号・段位

受領年月日

称号 (士) (昭 平 年 月 日)
段位 (段) (昭 平 年 月 日)

同上の登録申請手続きをしてもらった県名

称号 (都道府県から)
段位 (都道府県から)

注・受験場所と間違えないように

確認責任者氏名、印
() 印

住所
(〒)
(区市郡)
(町)
(番地)

電話 (- - 番)
職業 ()
申込支部 ()

①受審地記入
六、七段の申込時、受審地を必ず
朱書きしてください
例;東京、愛知、京都

②受審日記入
八段の申込時、受審日を必ず
朱書きしてください。
例;①×月×日
②×月×日

③全剣連番号必ず記入してください。
全剣連HPで検索できます。

④氏名に必ずフリガナを記入して
ください。

④現段位を他府県で取得された方
(1) 免状のコピー
(2) 理由書 で、確認

(1) (2) 支部にて保管

⑤外国で取得された方
(1) 免状のコピー
(2) 理由書
(3) 剣道手帳のコピー
申込書(短冊)に添付して提出してください。
* 全剣連に提出し全剣連国際部で確認
承認後全剣連番号が付与されます。
県連に全剣連番号通知あり次第支部へ
連絡いたします。

⑤現段、称号受領年月日の確認
免状等確認して正確な現段、
称号受領年月日を記入。

⑥確認責任者(事務局長)は記入内容について
確認をお願いいたします。
必ず、確認責任者名を記入し、押印漏れの無い
ようお願いいたします。

朱書きの箇所は**ボールペン(赤)**で、
それ以外は、
ボールペン(黒)で楷書で書くこと。

「必ずご本人が楷書で記入してください」